

Hitachi Report for invoiceAgent 文書管理

文書管理とAI OCRでDX推進を支援

Hitachi Report for invoiceAgent 文書管理

Hitachi Report for invoiceAgent 文書管理 とは

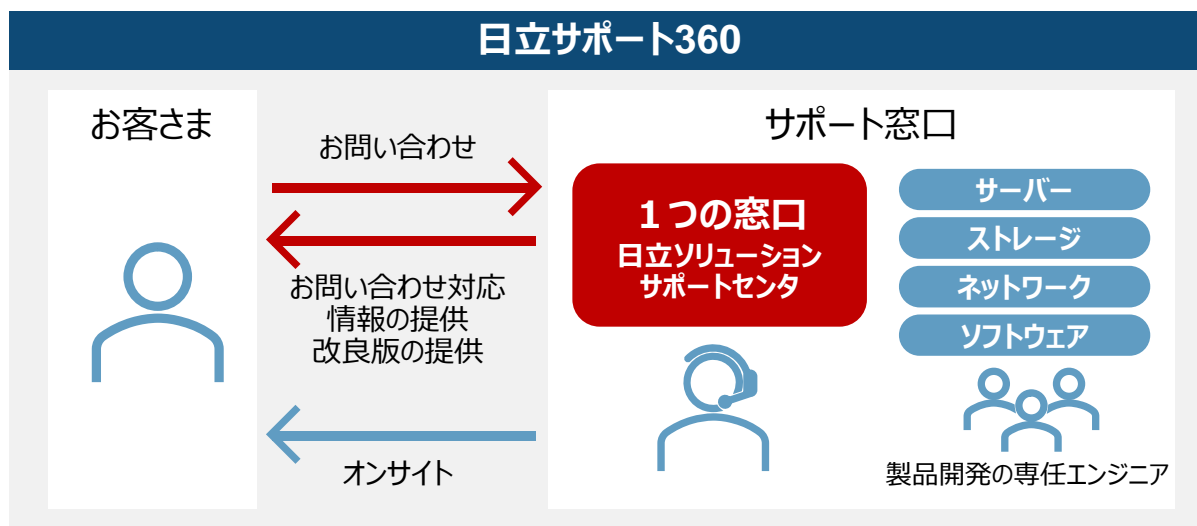
■ 文書管理とAI OCRをオールインワンで提供。ビジネス文書に求められる業務効率化を支援します。

OCRによる帳票のデータエントリー支援から、仕分・保管、検索、他システムとの連携も可能な製品です。ペーパーレスやセキュアで効率的な文書活用を支援します。タイムスタンプや、項目での検索機能など、電子帳簿保存法の法的要件に対応するための機能を提供します。



■ サポートサービス「日立サポート360」により、ワンストップで問題解決を支援します。

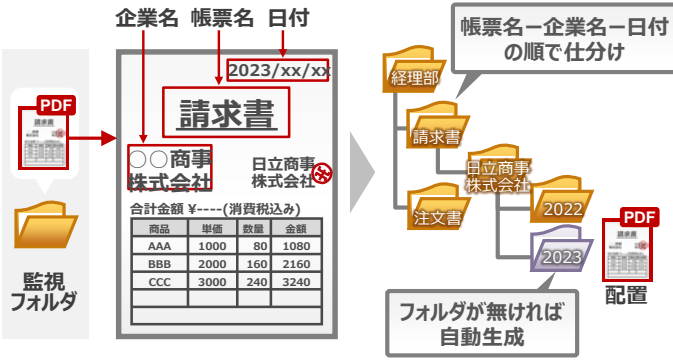
Hitachi Report for invoiceAgent 文書管理は、数多くの企業が利用しているウイングアーク1 s t 株式会社の文書管理ソリューション「invoiceAgent 文書管理 オンプレミス版」を日立のブランド「Hitachi Report for invoiceAgent 文書管理」として提供するものです。「invoiceAgent 文書管理」に日立の総合力を生かした全方位からのサポート「日立サポート360」を併せて提供することで、ハードウェアからOS、ミドルウェア、ネットワークまでワンストップで問題解決を支援します。



文書の管理・活用

文書の自動取り込み・仕分け

ファイル名やOCRで読み取った値などを使って、文書の自動仕分けができます。



多彩なセキュリティコントロール

豊富なセキュリティ機能で、安全に文書を管理できます。

- ✓ 印刷/編集制御
- ✓ 追跡記録・削除記録
- ✓ 仮想ドキュメント
- ✓ アクセス権制御
- invoiceAgent
- ✓ 暗号化
- ✓ 墨消し・透かし
- ✓ タイムスタンプ・電子署名

電子帳簿保存法への対応を支援

国税庁公認の第三者機関であるJIIMAの定める3つの認証を取得しています。電子帳簿保存法に対応を支援する機能をそろえており、安心して導入いただけます。



※この認証ロゴは公益社団法人日本文書情報マネジメント協会によりライセンスされています。

法的要件への対応を支援する主な機能

- 文書の完全性を補完するタイムスタンプ機能**
指定のフォルダに文書が格納されるとタイムスタンプを自動で付与。文書の非改ざん性を保証します。
- 検索要件に対応する多彩な検索機能**
項目検索、日付や金額の範囲検索、複数項目を組み合わせた検索など多彩な検索が可能。
- 帳簿データと文書をひもづけURLリンク機能**
アーカイブされた文書に個別に発行されるURLを帳簿データ側に載せることで、クリックするだけで、ダイレクトに証拠のプレビューが可能です。
- 他システムと連携するためのWebAPI**
WebAPIを標準公開しており、ワークフローや会計システムと連携が可能です。例えば、ワークフローに添付した証拠を自動でinvoiceAgentへ保管したりすることができます。

SVFとのシームレスな連携

SVFから出力されるPDFに項目情報を埋め込むことができるため、OCRや手作業での項目情報の付与をせずに、仕分けや項目での検索が可能です。

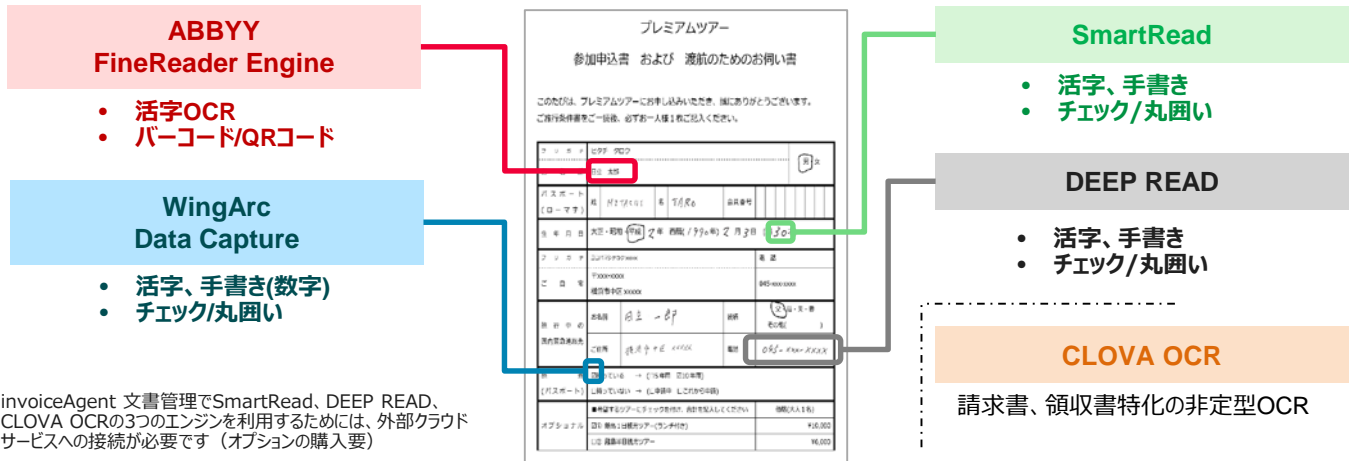
SVFでフォーマットを作成・出力



OCRによるデータエントリー支援

■ 選べる5つのOCRエンジン

読み取る文書に合わせ、5つのOCRエンジンの中から最適なものを選択できます。読み取りエリアごとに最適なOCRを設定※できるため、読み取り精度を高めることができます。（請求書、領収書特化の非定型OCR（CLOVA OCR）は単独での利用となります。）



※ invoiceAgent 文書管理でSmartRead、DEEP READ、CLOVA OCRの3つのエンジンを利用するためには、外部クラウドサービスへの接続が必要です（オプションの購入要）

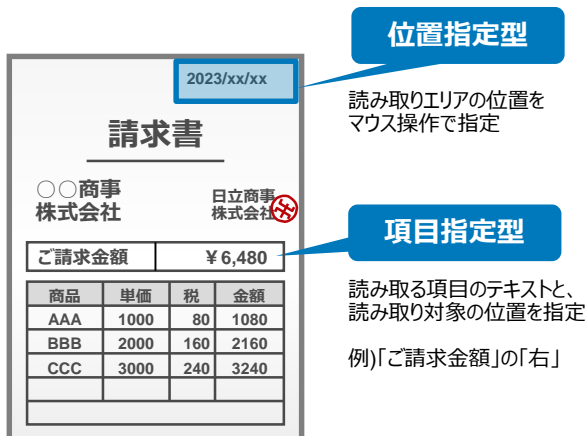
■ 請求書・領収書に特化した型非定型OCR

AIが請求書、領収書の帳票画像データから主要項目を自動認識してOCR読み取りします。電子帳簿保存法に対応するための項目抽出の効率化を支援します。



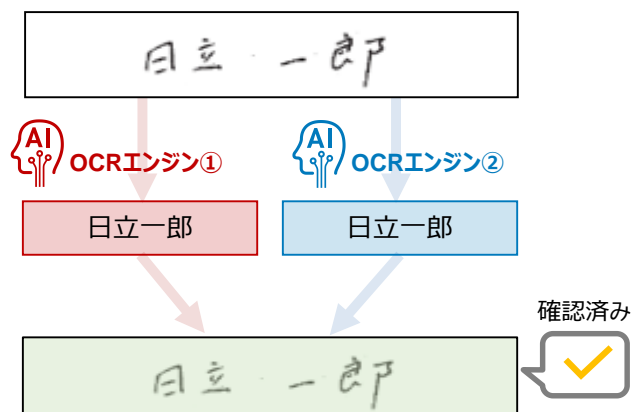
■ フォーマットに合わせたデータ化が可能

2通りの読み取り箇所設定（フォーマット定義）ができるため、さまざまなフォーマットに柔軟に対応します。

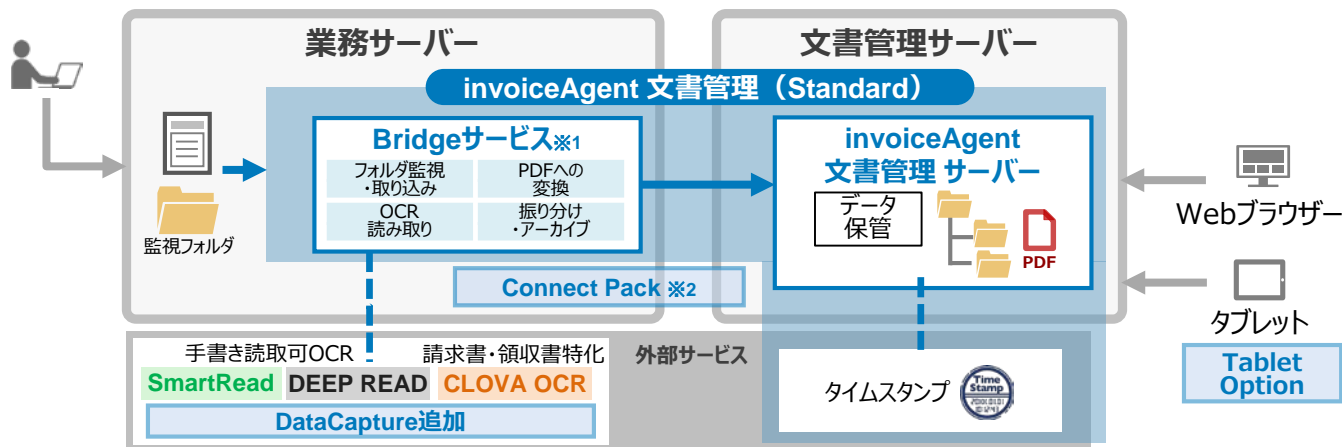


■ 確認・修正作業の効率化

1つの読み取り項目に対して、複数のOCRを設定することにより、OCR結果を比較できます。結果が同一だった場合、確認済みフラグへ自動的にチェックを入れることで確認・修正作業の自動化をめざした運用ができます。



Hitachi Report for invoiceAgent 文書管理 構成例



凡例 XXX : 製品 XXX : オプション製品 XXX : モジュール, 標準機能として利用可能なサービス

※1 BridgeサービスをinvoiceAgent 文書管理サーバーと別筐体に配置して利用する場合には、Connect Packが必要です。

※2 Connect Packは、以下を提供する製品です。

- ・ invoiceAgent 文書管理サーバーと別筐体にBridgeサービスやOCRサービスを配置するためのライセンス
- ・ Javaと.NETプログラムのinvoiceAgent 文書管理の制御用API、各種連携製品との連携アダプターを提供します。

製品概要

基本製品

製品	概要
invoiceAgent 文書管理 (オンプレミス版)	電子帳簿保存法の対応を支援する文書管理製品です。利用ユーザー数などの利用状況に応じ、複数のプランを用意しています。(Entry / Lite / Standard / Pro / Enterprise / Enterprise3 / Enterprise5)

オプション製品

製品	概要
invoiceAgent ユーザー追加	基本製品の各プランに割り当てられたユーザー数を超過する場合に必要です。
invoiceAgent Timestamp Option	invoiceAgent 文書管理 EntryプランにアーカイブされたPDFファイルにタイムスタンプ (時刻認証) / 長期署名を付与する場合に必要です。
invoiceAgent DataCapture 追加	invoiceAgent 文書管理で、OCRを利用する場合に必要です。 ・ Entryプランの場合：OCRを利用する場合に、利用エンジンに関わらず購入が必要です。 ・ Entry以外の場合：外部サービス利用のOCRエンジン(SmartRead, DEEP READ, CLOVA OCR)を利用する場合に、購入が必要です。
invoiceAgent Tablet Option	タブレットからinvoiceAgent 文書管理の文書を利用する場合に必要です。
invoiceAgent Connect Pack	以下の場合に必要です。 ・ Javaまたは.NETプログラムのAPI、各種連携製品との連携アダプターを利用する場合 ・ invoiceAgent 文書管理サーバーとは異なる筐体にあるフォルダを監視し、invoiceAgent 文書管理にアーカイブする場合 ・ invoiceAgent 文書管理サーバーと他システムが同居したり、OCR機能を使う場合などにおいて、性能 (サーバーへの負荷) を考慮して、BridgeサービスとinvoiceAgent 文書管理サーバーを別筐体に配置する場合

文中の社名、商品名などは各社の商標または登録商標である場合があります。・CLOVA、LINE CLOVAは、LINE株式会社の商標または登録商標です。・DEEP READは、株式会社EduLabの登録商標です。・FineReaderは、ABBYY Software, Ltd.の登録商標です。・JIIMAは、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会の登録商標です。・SVF、invoiceAgentは、ウイングアーク1 s t株式会社の登録商標です。・SmartReadは、株式会社Cogent Labsの手書きOCRサービスの商標です。・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

- カタログに記載の仕様は、2023年9月現在のものです。製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト

<https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/invoiceagent/>

■ インターネットでのお問い合わせ

<https://www.hitachi.co.jp/soft/ask/>

■ 電話でのお問い合わせはHCAセンターへ

☎0120-55-0504 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)

